記入例1

令和元年度 業績優秀者返還免除申請書

_____ (様式1-1表)

独立行日本学										提出	出臼	フ 令 を記入 :	•		年	月	日				
本申請書記載事項に相違ありません。 免除認定を受けた場合、認定後において日本学生支援機構が免除認定者の職業や業績等について調査 を行うときにはその調査に協力することに同意のうえ、特に優れた業績による返還免除を申請します。																					
	<u>氏名は必ず直筆で記入すること。 印鑑はシャチハタは不可です。</u> フリガナ ホウセイ タロウ エ タ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・													•							
氏 名 * 法政 太郎 □ □ □																					
大	学 院 名	<u></u>		沒	上政	大	学	大肖	学院	Ì											
課程■修士(博						「士前期)課程 □ 専門職						大学院課程					□ 博士(博士後期)課程				
研究和	科名・専攻名	<u></u>	理工学研究科 機械工学 専攻 学籍番										号号	号 18ROOO							
奨 学	生 生 番 吳	를 6	1 8	3 0	6	0 0		0	0		C) /2	生生	F 月	日	□昭	和成	年	,	月	日
現	住原	〒 斤 J	1 8 4 東京都	4 - 8 3小金			町3			電記	番号	 .		0	4 2	(38	7) >	×××			
■大学院における研究課題等																					
題 目 エコロボット研究に関する〇〇〇〇〇																					
	00000	000	000	000	00	000	000	000	000)))	000	00	00	00	00	0000	000	00C	000	00	000
	000000	000000000000000000000000000000000000000																			
概	000000	000000000000000000000000000000000000000																			
		000000000000000000000000000000000000000																			
要		000000000000000000000000000000000000000																			
安		000000000000000000000000000000000000000																			
	000000000000000000000000000000000000000														000						
	000000000000000000000000000000000000																				
						8割	IX.	上	<u>5</u> 2	<u>、する</u>	うこ	<u>ح</u>	<u> </u>								
■教育	育研究活動等	の業	 〔																		
1	学位論文その)他の)研究	論文		2 に課	課題は	こつい 多了要	ての 使件に	16条に 研究の 関する 課程は	成果 事項((修 のた	生		3	大学院 試験及 の修了 士(後	び審要件	査の結	果(博る事項	算士前!	期課程
$\Box 4$	(専攻分野に関 データベースそ (1及び2に掲 く。)	らの他	の著作	物		5 発	. 明								6	授業和	斗目の	の成績	;		
1 7	務の実績	研究又は教育に係る補助業 務の実績				(専攻分野に関連した)音楽、 演劇、美術その他芸術の発表会[における成績							9	9 (専攻分野に関連した)スポーツの競技会における成績							
□10	ティア活動その	(専攻分野に関連した) ボラン ティア活動その他の社会貢献活 動の実績(公益の増進に寄与し た研究業績) 記入の際は裏面記載の【記入上の注意】を参照。								 ≽照。											

〈学位論文〉	
[1] タイトル 「エコロボット製作における社会への役割」」	2019年1月
[2] タイトル「○○○」△△学会 ××大学 2018年6月2日~4日	
〈国内学会発表〉	── 学会等発表
	7日場所、発表年月日を記入して
(表彰)	ください。
(4) [3] の若手発表優秀者部門での表彰 2019年4月1日 10 10 10 10 10 10 10 1	
[4] [3] の石子光衣後が石部門での衣事 2019年4月1日	
	学術論文
[5] 「○○○○」□□大学論文集第38巻2号p.24-30 □ 法政 太 良	
[6]「〇〇〇」 Vol. 100, No. 80, p1-5, Apr.2018 · · · ·	発表年月日、発表者名、該 当箇所を記入してください。
[7]「○○○○」 □月号 (2018年11月)····	コ国がを配入していた。
	特に優れた業績を証明す
〈授業科目の成績〉	る資料を併せて提出する必 要があります。書類に[1]、
すべての科目で「A+」を取得した。	[2]・・・と付記し左記のど
	の証明書類か第三者にも
 〈研究又は教育に係る補助業務の実績〉	わかるようにしてください。
「8] TA 2018年4月1日~2018年9月30日	
[0] 111 20.04 ()) [10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	
注意) ※共同発表、共著の場合は自分の氏名にマーカーを引いておくこと。	
※日付や年度にマーカーを引いておくこと。	

【返還誓約書の提出について】

該当するいずれかの□を■(黒)にすること。(提出予定の場合は提出予定年月も記載)

■ 提出済み

□ 提出予定(令和 年 月 大学へ提出予定)

【口座振替(リレー口座)加入申込の手続きについて】

該当するいずれかの□を■ (黒) にすること。 (手続き予定の場合は予定年月も記載)

■ 手続き済み □ 手続き中

□ 手続き予定(令和 年 月)

提出または手続きが確認できない場合、申請を受け付けません。

【記入上の注意】

- 1.「課程」欄は、該当するいずれかの□を■(黒)にすること。
- 2. 「現住所」は大学へ届け出ている住所を記入すること。貸与終了後に連絡先が変更となる場合、返還のてびき (23頁)を参照のうえ必ず機構に届け出ること。
- 3.「教育研究活動等の業績」欄は、該当する□を■(黒)にすること。ただし、専攻分野に関連した業績に限る。
- 4. 教育研究活動等の業績について「特に優れた業績の要旨」欄に要旨を800字程度で記載すること。
- 5. 大学院における成績証明書及び特に優れた業績であることを証明する資料及び業績一覧表を必ず添付する こと。
- (注)これは様式1-1(裏面)です。印刷は、様式1-1表裏の両面刷りとすること。